

申込
不要

手話通訳
あり

参加
無料

「学校に行きたくない」 そんなとき 保護者にできること

どんな声かけ
すればいいの？



大丈夫かな...

令和8年 **9月12日** (土)

13:00～15:00 (開場12:30)

場 所 鶴見区役所 3階会議室

定 員 50名

講 師 つじ ゆ き こ
辻 由起子 氏

大阪府子ども家庭サポーター
こども家庭庁参与



【講師プロフィール】

18歳で結婚、19歳で娘を出産、23歳でシングルマザーに。

娘の不登校や、小・中学校の相談員としての経験から、誰もが子育てを楽しむ社会をめざし、現在活動中。

注意事項

- ※当日満員となっている場合は入場をお断りする場合があります。
- ※車いすでの参加等、参加にあたり配慮が必要な方は、事前にご相談ください。
- ※自転車でお越しの方は、区役所西側の臨時駐輪場をご利用ください。
- ※区役所周辺の有料駐車場に駐輪した場合は、所定の料金の支払いが必要です。
- ※当日、大阪市内に暴風警報もしくは特別警報が発令されている場合、または発令が予想される場合は開催を中止することがあります。中止の場合は、鶴見区役所ホームページ・フェイスブックにてお知らせします。

▼ HPIは
こちら



気づいていますか？我が子の SOS

行き渋りや不登校は、ある日突然始まるように見えて、実は「ちいさな SOS」が積み重なり表面化することが少なくありません。初めて直面する事態に、保護者も子どももどう対応したらいいか不安を抱えてしまいます。子育てを学ぶ機会は多くありません。「なんとかなる」と思っているのに、現実には仕事や家事などに追われ、心身がすり減ってしまうこともあります。頑張っているのにうまくいかない時、自分を責めるのではなく、保護者にも「学び」と「支え」が必要です。

本講演では実体験と相談支援の現場で見えてきた視点から、思春期の子どもが出す見逃されやすい SOS、体調不良と心の不調の見分け方、家庭でできる具体的な関わり方をお伝えします。

子育てを「もっと安心して、もっと楽しいものに」変えるために、日々の関わり方の練習を一緒に始めてみませんか？



場 所

Osaka Metro 長堀鶴見緑地線「横堤」駅 5番出口すぐ
※自転車でお越しの方は区役所西側の臨時駐輪場をご利用ください。
区役所周辺の有料駐輪場に駐輪した場合は、所定の料金の支払いが必要となります。

登校支援室なごみ

登校支援室「なごみ」では、大阪市の不登校児童生徒を支援するための各種取組を行い、子どもたちの将来における社会的自立を支援します。

【登校支援室「なごみ」の取組】

- 心理的な理由により、不登校または不登校状態となっている大阪市立小中学校に通う児童生徒及びその保護者、学校関係者と望ましい支援の方策をともに考えます。
- 保護者の皆さんの交流支援や、子どもたちの社会的自立に係る研修・行事等を企画し、運営を進めます。
- 不登校に関する官・民施設等の関係機関と情報を共有し支援を進めます。
- 心和中学校への転学、教育支援センターの利用を希望する児童生徒、保護者の相談窓口として設置しています。

【相談日】

月曜日から金曜日（土日祝日・年末年始の休業日は閉室しています）

【相談時間】

9時30分から17時00分 まずは、お電話にてご相談ください！

【問い合わせ先】

〒556-0006 大阪市浪速区日本橋東3丁目1番23号（大阪市立心和中学校内）

電話（06）6636-5210